

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2025.06.No334

6月号

## 目次

「2025年北海道建築士会 まちづくり会議」開催……………	1
令和6年度 高校生建築デザイン コンクール入選作品発表……………	2
「建築士の日」支部事業……………	4
女性の窓……………	6
〔No.117 HOKKAIDO 建築士会 女性委員会〕 札幌支部まちづくり委員会紹介 ……………	7
information……………	8

URL <https://www.h-ab.com/>

## 「2025年北海道建築士会まちづくり会議」開催



まちづくり委員会 永井雅規 (札幌支部)

去る4月5日(土)、かでの2.7の研修室において「都市の記憶を辿る景観まちづくり～札幌の街並みに隠された物語～」と題して2025年北海道建築士会まちづくり会議を32名(WEB参加者を含む)の参加者により開催した。今回の会議では、札幌の都市計画と歴史、都市景観の変遷について街歩き研究者であるブラサトルこと和田哲氏を講師に招き講演いただいた。また、参加者は、講演を聴講した後、同じく和田氏による札幌市内の歴史的な場所や建造物を巡る街歩きツアーを企画することで講演内容をリアルに体感してもらうことで、まちづくりへの考察を互いに深めることとした。

それでは、会議全体を振り返る。冒頭、まちづくり委員会の松本委員長が挨拶した後、会員の情報交換の場として、全国まちづくり会議の報告を清水副委員長、まちづくり委員の活動報告を松本委員長からそれぞれ行った。

続いて和田氏による講演「札幌景観トラベル」では、札幌の都市計画と歴史について、札幌の独特な住所システム(北・東・西・南と丁目)の起源と範囲、札幌市内で最も広い条・丁目と最も狭い条・丁目について触れられた。また、札幌が北海道の中心地として選ばれた理由や、島義勇と岩村通俊による初期の都市計画、特に創成川を基軸とした街づくりの経緯、現在の札幌の都市構造がどのように形成されたかがわかりやすく解説された。さらに、札幌の歴史的な建築物と都市景観の変遷について、札幌駅前の五番館や中央警察署、創成橋など、過去の建物の特徴を現代の建築に反映させる取り組みが紹介され、黒澤明監督の映画「白痴」や寅さんシリーズの「男はつらいよ 望郷篇」など、札幌を舞台にした映画についても言及、普段とは違う視点

から札幌を知ることとなった。最後に、大通公園が防火帯ではなかったという新しい見解が示され、まちづくりをより深く考える貴重な機会となった。

後半は、講演の内容を含む札幌の街並みをリアルに体感するための街歩きツアーを今回初の試みとしてZoomを活用してWeb配信した。これによりWeb参加者も街歩きツアーに参加できることに加え、リアル参加者もスマホからイヤホンで離れていても和田氏の解説を聴くことを可能にした。

参加者は札幌市内を歩きながら、道幅の変化や歴史的建造物について解説、NTTの電波塔の色彩変更や、旧北海道立図書館(現在は北菓楼)の大きな榆の木があった場所、新しい中央警察署のデザインなどについて説明を受けた。また、池内金物店がデパートに変わった経緯や、中通りの向きが変わる理由、創成川周辺の橋の名前の表記方法について説明を受けた。さらに、テレビ塔の歴史にも触れ、かつてあったプラネタリウムの話が紹介されるなど参加者は街の変遷や建物の歴史に興味を示し、質問や感想を述べながら街歩きを楽しんだ。

今回、街歩きのWeb配信を試みた結果、WEB参加者からも概ね好意的な評価をいただけた一方で工夫すべき課題も散見された。今後は更に、より多くの人が参加しやすく、また魅力的に感じる会議開催の手法として新たな可能性を見出していきたい。



和田哲氏による講演



Web配信をする街歩きツアー

# 令和6年度 高校生建築デザインコンクール入選作品発表

## 課題 「バス待合機能のある公営住宅の集会所」

北海道建設部建築局、日本建築家協会北海道支部、北海道建築士事務所協会、北海道建築士会の共催により、令和6年度 高校生建築デザインコンクールが開催されました。開催は平成8年度から本年度で29回目を迎え、本年の課題は『バス待合機能のある公営住宅の集会所』で、工事の実施を想定した課題であり、全道各地の建築を学ぶ高校生から想像力豊かなデザインの応募がされました。

応募作品は63名から46作品、その中から最優秀1作品、優秀3作品、佳作4作品、特別賞2作品を5人の審査員のポイントと協議により選定をいたしました。実施予定の課題という事で、課題条件の過不足、デザイン性、動線、作品の作り込みを審査時間約3時間の中でチェックするのはなかなか困難でした。高校生らしい挑戦的なデザインやコンセプト提案も多数あり、またプレゼンテーション表現もCADやBIMと

いったデジタルを活用したものから、手書きや丁寧な模型等個性豊かなものもありました。結果的に最優秀、優秀賞を受賞された作品は、あまり票が割れる事が無く決まりましたが、個人的に評価していましたが受賞に至らなかった作品もあり、残念な思いもあります。

今回応募していただいた高校生の方々が、より建築に関心を高め、将来建築業界で活躍してほしいという期待と共に、彼らが活躍できる場を我々が整えなくてはいけない責任も感じているところです。

応募してくれた高校生の方々、ご指導された教員の皆様へ感謝申し上げますと共に、本年のコンクールも楽しみにしております。

高校生建築デザインコンクール選定委員会  
委員 松本 純 (札幌支部)

最優秀  
作品賞

## 葉もれ日の寄り合い場

北海道札幌工業高等学校  
五十嵐いおり (3年)

### ○設計主旨

葉もれ日のような光に惹かれる場所をコンセプトにしました。自然を感じながら休息ができ、人々が集まる団欒の場を作りたいと思い設計しました。待合場所や地域交流として使われるだけでなく、個々の活動ができるように計画することも必要だと感じ、ワークスペースは広く取りました。軒下で直売所ができる空間を設け、地域の活動をするこもできるようにしました。東側の軒下広場は柱が陰になり、木漏れ日を感じさせてくれます。南は日射量が多いことから片流れ屋根とし、北側に日が入るように屋根勾配を1/10と緩めにつけました。この集会所は内と外の曖昧な空間に人々が集いあうと思います。

### ○審査講評

機能的にまとまった平面計画と、シンプルながら整ったデザインが評価された。また、軒下空間を利用した地域交流の仕掛けも評価された。

## 葉もれ日の寄り合い場

～自然とともに時が流れる～



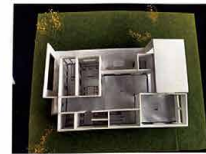
西側

### 設計主旨

葉もれ日のような光に惹かれる場所をコンセプトにしました。自然を感じながら休息ができ、人々が集まる団欒の場を作りたいと思い設計しました。待合場所や地域交流として使われるだけでなく個々の活動ができるように計画することも必要だと感じ、ワークスペースは広く取りました。軒下で直売所ができる空間を設け、地域の活動をするこもできるようにしました。東側の軒下広場は柱が陰になり、木漏れ日を感じさせてくれます。南は日射量が多いことから片流れ屋根とし、北側に日が入るように屋根勾配は1/10と緩めにつけました。この集会所は内と外の曖昧な空間に人々が集いあうと思います。



北側



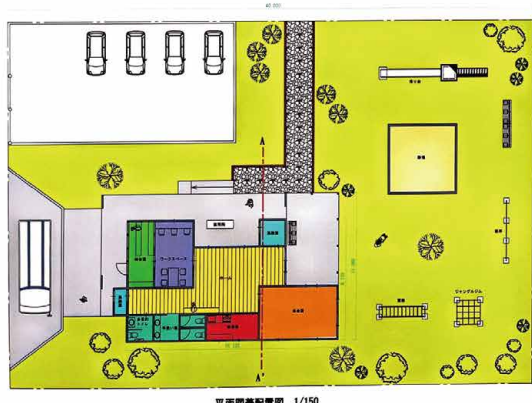
図取り



東側

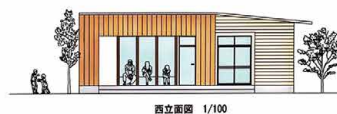


南側



平面図案配置図 1/150

待合室から雨、風を凌ぐ。  
自然と共存することで、豊かなこころを育む。  
軒下は内と外の曖昧な空間を生み、心地よい場になる。  
集会所は児童遊園や待合場として行き交う人々を包括する。



西立面図 1/100



南立面図 1/100

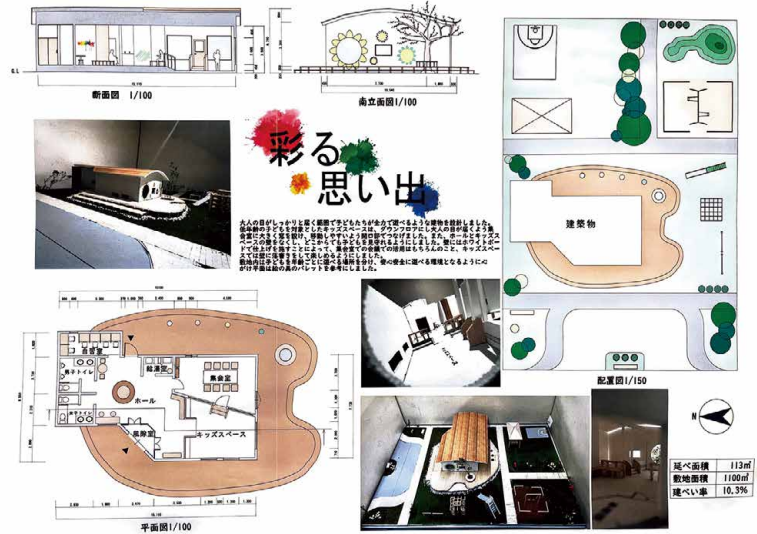
面積表	
延べ面積	100㎡
ホール	31㎡
集金室	24㎡
ワークスペース	15㎡
待合室	10㎡
給湯室	8㎡
手洗い場・トイレ	8㎡
多目的トイレ	4㎡

# 優秀作品賞

北海道帯広工業高等学校  
大泉 凱 (3年)  
福井 隆希 (3年)  
福田 涼音 (3年)

## 彩る思い出

- 設計主旨  
大人が目がしっかりと届く範囲で子どもたちが全力で遊べるような建物を設計しました。低年齢の子どもを対象としたキッズスペースはダウンフロアにし大人が目が届くよう集会室に大きく窓を設け、移動しやすいよう開口部でつなげました。また、ホールとキッズスペースの壁をなくし、どこからでも子どもを見守れるようにしました。壁にはホワイトボードで仕上げを施すことによって、集会室での会議での活用はもちろんのこと、キッズスペースでは壁に落書きをして楽しめるようにしました。敷地内は子どもを年齢ごとに遊べる場所を分け、安心して遊べる環境となるように心がけ平面は絵の具のパレットを参考にしました。
- 審査講評  
利用しやすい平面構成と、可愛いデザインやプレゼンの造り込みが評価された。また、キッズスペースにおいて、大人が目が届くような設計となっている点も評価された。



# 優秀作品賞

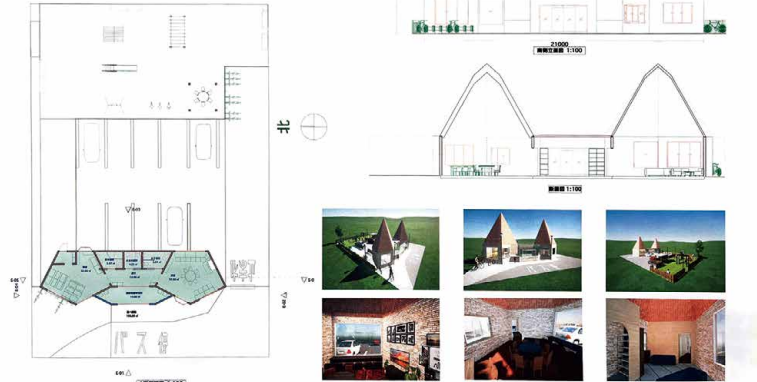
北海道苫小牧工業高等学校  
菅原 陸功 (3年)  
土屋 星希 (3年)

## 和洋折衷 ～利便性を求めて～

- 設計主旨  
私たちが、今回設計した屋根はメルヘンのとんがり屋根です。なぜこのようにしたかという、日本にはあまりない建築物にしたいと考え、お城をイメージしたとんがり屋根にしました。次に内装は、和風と洋風に分けて設計しました。左の塔が和風、右の塔が洋風です。左の塔の和室は、子供から高齢者までが利用しやすいように畳を引いたり、座椅子を置き、お話や囲碁、将棋などができるようにしました。右の塔は、まるで海外を感じさせるような内装にしました。机を配置し、会議や勉強をしたりすることができます。他には、風除室を広くしたり、いすを置いたり風除室自体をガラス張りにしたことで、のんびりと待てる待合所にしました。
- 審査講評  
街のシンボルになりそうな特徴的なデザインが評価された。また、建物全体からバスが来る様子が見分かることや待合所からトイレが使えるなど使い勝手への配慮も評価された。

## 和洋折衷 ～利便性を求めて～

私たちが、今回設計した屋根はメルヘンのとんがり屋根です。なぜこのようにしたかというと、日本にはあまりない建築物にしたいと考え、お城のイメージしたとんがり屋根にしました。次に内装は、和風と洋風に分けて設計しました。左の塔が和風、右の塔が洋風です。左の塔の和室は、子供から高齢者までが利用しやすいように畳を引いたり、座椅子を置き、お話や囲碁、将棋などができるようにしました。右の塔は、まるで海外を感じさせるような内装にしました。机を配置し、会議や勉強をしたりすることができます。他には、風除室を広くしたり、椅子を置いたり風除室自体をガラス張りにしたことで、のんびりと待てる待合所にしました。



# 優秀作品賞

北海道帯広工業高等学校  
廣谷ここな (3年)

## 葉もれびのまどぬ

- 設計主旨  
自然と共に生きるをコンセプトに設計しました。大きな開口部や屋根の吹き抜け部分は自然との繋がりを、畳スペースや間仕切壁に開口部を設けた部分では、開放的な空間を意識しました。建築物全体では木材を多く使用しているので木のぬくもりを感じることができます。この場所を訪れる人が麗らかな時を過ごせますように。
- 審査講評  
建物の内外において利用しやすい平面計画と、連続した柱によるリズム感のあるデザインが評価された。

## 葉もれびのまどぬ



7月1日は建築士の日です。  
今年も各支部にて様々な事業を企画中です。この機会に他の支部へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
札幌	7月12日(土)	・新たな建築士の日イベント 建築士まつりin豊平館	札幌市 豊平館
千歳	未定		
恵庭	5月30日(金)	「ごみゼロの日クリーンウォーキング」に参加 (主催：恵庭市ボランティアサークル) 街の清掃活動と建築士会のPRを目的として参加	恵庭市内
北広島		実施計画なし	
石狩	5月18日(日)	地域の子供とのワークショップ、大工体験会(木での小物製作)	石狩市 花川北コミュニティセンター
函館	7月4日(金)	「ワインと地酒の夕べ」 会員の親睦と市民との交流を図り、「建築士」の存在をアピールする。	函館市亀田交流プラザ
桧山	7月中旬(①) 8月下旬(②)	江差景観環境形成ワークショップ(地域貢献活動)2回開催 ①江差の景観ポイントについて、江差小学校6年生の児童に検討・取り纏めて発表してもらい、住んでいる地域を学んでもらうことで、建築等に興味を示して貰うことを目的とする活動をする。 ②江差町歴まちとおりに花などの植樹を行う美化運動を目的に活動する。	江差町 江差小学校
小樽	未定		
後志	未定		
岩内	6月予定	第17回DIY体験会	開催場所未定
余市	未定		
室蘭	8月初旬予定	親睦ビアパーティー	開催場所未定
苫小牧	7月予定	地域貢献活動として道路の清掃ボランティアと施設見学会、昨年中止の厚真での震災復旧状況を中心とした見学会を予定、会員20名程度の参加を見込んでいます。	
日高	7月予定	日高山脈国定公園制定につき、アポイ岳登山会&ジオパーク見学(予定)	様似町 アポイ岳
空知		滝川分会で計画中	
北空知	未定		
留萌	7月予定	社会奉仕資金造成ビアパーティー	留萌産業会館

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
旭川	7月1日(火)	・建築士賞の表彰 支部管内において良好な都市環境づくり、人にやさしい住環境づくりをとおして、北国の快適で豊かな街づくりに寄与し、顕著な功績があった個人・団体を選考し表彰する。 ・「建築士の日記念」第38回チャリティービールパーティーの開催	旭川市 アートホテル旭川 (予定)
士別	7月1日(火)	建築士の日に伴う会員親睦会	開催場所未定
富良野	6月28日(土)	建築士の日ビールパーティ	富良野市 フラノマルシェ2 TAMARIBA (タマリバー)
上富良野	7月初旬予定	事業内容は未定	
名寄	7月4日(金) 予定	「建築士の日 会員親睦焼肉パーティー」	名寄市 雪あかり館
十勝	7月予定	「建築士の日」記念事業としてビールパーティーを開催予定	帯広市 十勝ガーデンズホテル(予定)
	7月27日(日)	『建築士と木工作』小学生・年長対象に木工作を作成 昨年はいす	帯広市 オビヒロホコテン (帯広まちなか歩行者天国)
釧路	7月18日(金)	建築士会ビールパーティー	釧路市国際交流センター
根室	9月予定	焼肉親睦会	根室市内
中標津	7月5日(土) (予定)	建築士の日記念事業 (ベンチの製作、寄贈) 中標津高等学校へ木製ベンチを4台程度、製作並びに寄贈	中標津町
網走	7月5日(土)	・ビールパーティ開催	開催場所未定
	開催日未定	・親子で巣箱づくり (昨年事業)	
北見	開催日未定	技術研修会・講習会 (会員・賛助会員) (予定)	
美幌	2月	受験者合格祈願 絵馬事業	
紋別	未定		
遠軽	未定		
斜里	未定		
宗谷	7月5日(土)	宗谷支部では、毎年7月5日に開催される北門神社祭の神輿渡御に地域貢献活動・建築士会のPR活動として毎年参加しており、今年も参加する予定です。	稚内市

「未定」の場合でも時期を変えて開催を計画している支部もあります。  
詳しくは各支部へお問い合わせください。



# 札幌支部まちづくり委員会の活動紹介



まちづくり委員 中 嶋 奈 弓 (札幌支部)

《まちづくり》はかつて、地域の魅力を見つけて集客や経済効果・人口定着につなげたいというプロモーション型地域おこしが主流でした。時代が下るにつれ、バリアフリー、防災、再開発、空き家問題などの課題解決型の様々なまちづくり論や手法が研究され、細分化・分業化されつつあります。とはいえ、本来《まち》は多要素の複雑な影響を受けながら変わり続けているものであり、《まちづくり》には専門性を持った人材たちの連携協働が必要です。

札幌支部まちづくり委員会では単発の活動企画に留まらず、各分野を横断的包括的に捉える方法を模索し続けており、近年は連続講座の開催にも取り組み、札幌市の景観整備機構の指定も受けています。令和6年は、年間活動テーマを『ボーダー（境界線）』と設定して連続性を持った複数回の事業を実施し、「札幌の美しい景観を考える会」「サインデザイン協会」や、札幌周辺の士会他支部との連携・交流にも取り組んできました。以下にその概要をまとめます。

## 1. 景観バスツアー

7月1日の「建築士の日」記念事業として、建築士や建築士会の活動に関心を持ってもらうことを目的に2011年から実施しています。市内各区を一巡後は札幌近郊地域に範囲を広げ、第11回目となる昨年は7月6日(土)、北広島支部の協力のもと「恵庭・北広島編」として参加者21名で開催しました。

出土装身具約400点が重要文化財に指定されている縄文時代の遺跡からスタートし、島松軟石の倉庫をリノベーションした建物での昼食。開拓期の旧島松駅通所では、天皇の行在所となった建物や寒地稲作の史跡、クラーク博士の名言の秘話について説明をいただきました。小学校をリノベーションした“エコミュージアム”で地歴や自然、まちの成立過程を学び、道内で最新のまちづくりであるFヴィレッジとエスコンフィールドを見学。解散地の新さっぽろでは再開発の“アクティブ・リンク”を視察し、3000年の歴史を辿るような構成で、折々に地域や時代の「ボーダー」を感じるツアーとなりました。



ダルビッシュ選手と大谷選手の壁画前で集合写真

## 2. 札幌のまち歩き

### ①『謎解きさんぽ 円山のボーダーを歩く』

10月19日にまち歩き研究家の和田哲氏を講師に、自然と市街地の境界エリアや、旧村境であった界川跡遊歩道を辿り、双子山地域のまちづくりの痕跡や「裏参道」として脚光を浴びた世代の建物の名残、近年の街並みを25名で見ました。

カンディハウスでの座学セミナーでは、大正期の幻の温泉や鉄道電車を走らせて双子山の分譲開発をした話や、地域の医療福祉施設集積の秘話に触れ、円山地区の複層的な魅力を知ることが出来ました。

### ②『きらめく夜のゆるさんぽ

#### ～冬の夜の街を見て・感じるまちあるき～

札幌のまちづくりを考える者としては、半年に及ぶ冬季の景観を蔑ろにできない、という思いで、令和4年に続いて12月11日に都心部の冬の夜の景観を20名で見ました。建築物屋外広告規制エリアのボーダーラインでの景観の違いや、街に隠れた軸線を追いながら、雪国ならではの特長的な景観エレメントを探索しました。時折寒風が吹き付ける中、近年のサインの潮流、駅前通りの仮囲いや新しいビルを楽しみ、最後に、すすきの交差点の象徴であるニッカ看板前のテラスで、サイン広告の四方山話を聞いてゲーム賞品を贈呈しました。

## 3. まちづくりセミナー

円山まち歩きとの連動講座として引き続き和田哲氏を講師に、11月11日夜に座学セミナー『円山発祥の珈琲文化とリノベカフェ』を開催しました。旧三菱鉱業寮の和室で、参加者24名で実際に珈琲を味わいながら寛いだスタイルで実施しました。

前半の和田氏の講義では、外国人居留地以外では国内で最も早く、北海道の開拓地で薬効のために珈琲を飲み始めた話や、戦中戦後の代替珈琲、市内の老舗喫茶店の秘話など、後半は当委員会から、古民家がカフェにリノベされる法的理由に始まり、リノベカフェ事例のスライドを映し、参加者の思い出話も交え和気藹々とした時間を過ごしました。



北海道建築士として冬の景観を考える取り組み

## おわりに

今年はテーマを発展深化させ『ボーダー～超えて、つなぐ～』として、さらに新規性のある楽しい取り組みを企画中です。どうぞよろしくをお願いします。

## 道士会の動き

### 本部の主な会議報告（5月）

- ◆第3回BIM推進特別委員会（Web）  
（開催日）7日（水）  
1）令和7年事業活動計画  
2）委員会内勉強会
- ◆第2回総務企画委員会  
（開催日）9日（金）  
1）令和7年第2回理事会議案
- ◆第2回女性委員会小委員会（Web）  
（開催日）13日（火）  
1）集い  
2）連合会からのお知らせ  
3）建築士会のツアーを作るプロジェクト
- ◆第2回役員会  
（開催日）16日（金）  
1）令和7年第2回理事会議案
- ◆第2回理事会  
（開催日）23日（金）  
1）令和7年一般会計事業報告及び収支状況報告（3月末）  
2）令和7年特別会計事業報告及び収支状況報告（3月末）  
3）（一社）北海道建築士会第47回全道大会（中標津大会）決意文（案）  
4）（一社）北海道建築士会第47回全道大会（中標津大会）開催案内（案）  
5）（一社）北海道建築士会第48回全道大会（札幌大会）実施計画（案）  
6）（一社）北海道建築士会第48回全道大会（札幌大会）テーマ（案）  
7）（公社）日本建築士連合会会長表彰推薦者（案）  
8）令和7年（一社）北海道建築士会会長表彰者（案）  
9）継続的な能力の開発の促進に関する規則に基づくプログラム審査評議会及び専攻建築士審査評議会評議員の委嘱（案）  
10）令和7年会費未納者の会誌送付停止（案）  
11）定款第6条に基づく会員の入会承認（案）

### 本部の主な行事予定（6月）

- 3日（火）第2回女性委員会（Web）
- 30日（月）支部長・事務局長会議

### 関係機関等会議出席予定（6月）

- 17日（火）日本建築士会連合会通常総会  
上記 本間会長、高野顧問

## 編集後記

今号は、まちづくり会議や高校生建築デザインコンクール、そして各支部で行われる「建築士の日」の事業など、盛りだくさんの内容をお届けしました。高校生たちの斬新なアイデアと熱意が込められた建築デザインは、私たちに新たな刺激を与えてくれますね。建築は、数学・芸術・法律・科学（化学）・歴史・文化・哲学・心理・経済・経営・環境・健康 etc…あまたの学習意欲を満たしてくれる分野だということ発信したいです。が！「意識高い系」が過ぎてもらいけないので、日常生活に密着した知恵袋的な情報も必要かなと思ったりもします。あ、会誌のご意見箱でもつくろかな？

情報委員会 副委員長 立花 智亜喜（網走支部）

## 講習会・セミナーのご案内（6月）

### 監理技術者講習

11日（水）札幌市

### CPD認定プログラム（5月認定）

- ◆女性建築士の集い  
～旭川上野ファーム・当麻町庁舎見学～  
《日程及び会場》6月28日（土） 10：00～15：30  
上野ファーム（旭川市）他  
《単位数》 2単位
- ◆北海道建築士会震災建築物応急危険度判定士認定講習会・机上訓練  
《日程及び会場》6月21日（土） 13：00～15：52  
ゆめホール知床（斜里町）  
《単位数》 2単位  
《上記プログラム問合せ先》  
（一社）北海道建築士会 TEL 011-251-6076
- ◆2025年度JSCA北海道支部記念講演会  
《日程及び会場》5月30日（金） 16：20～17：30  
設計会館（札幌市）  
《単位数》 1単位
- ◆JSCA北海道支部2025年けんちくこうぞうバスツアー  
《日程及び会場》7月12日（土） 10：00～18：00  
清水町バスシェルター（清水町）他  
《単位数》 4単位  
《上記プログラム問合せ先》  
（一社）日本建築構造技術者協会北海道支部  
TEL 011-206-6600
- ◆北海道土木建築「未来技術展2025」  
《日程及び会場》7月2日（水）3日（木）  
9：45～15：30  
アクセスサッポロ（札幌市）  
《単位数》 各セミナー 1単位  
《上記プログラム問合せ先》  
片桐機械株式会社 TEL 011-398-6577

### “会員専用ページ”でオンデマンド配信中！



- 視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力
- 6月パスワード：Kit056

情報委員会委員長／前田 繁  
副委員長／村山 賢司・立花智亜喜  
委員／角張 隆昌・津山 浩  
奈良岡 修

### 北海道建築士 No.334号

印刷 令和7年5月／発行 令和7年6月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
大五ビル  
電話 (011) 251-6076番  
URL <https://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎  
〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
電話 (011) 811-7151番